

子どもの動きの獲得に必要な

運動・身体活動

最近、我が国の子どもにおいて転倒事例が増えています。これは、幼児期から青少年期における確実な動きの獲得が十分行われていなかったことが一因と考えられます。身体活動量の低下した現代の子どもが実施すべきスポーツ・運動・身体活動について、動きの正常な発達を促すという観点から議論します。

【日時】
平成 **26**年 **3**月 **10**日 13時~16時30分

【場所】
日本学術会議 講堂
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34
電話 03-3403-3793

【主催】
日本学術会議 健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会

【次第】

13:00	はじめに	田畑 泉 (立命館大学)
13:10	子どものスポーツ	川淵三郎 (首都大学東京)
13:40	子どもの身体活動・動きの重要性	宮地元彦 (国立健康・栄養研究所)
14:00	子どもの動きと脳	野崎大地 (東京大学)
14:20	子どもの動きを支える筋力	川上泰雄 (早稲田大学)
14:40	子どもの動きの男女差	加藤謙一 (宇都宮大学)
15:00	子どもの動きの研究状況	阿江通良 (筑波大学)
15:20	全体討議 司会	田原淳子 (国土館大学)
16:00	総括	福永哲夫 (鹿屋体育大学) 田口貞善 (立命館大学)



【連絡先】
立命館大学スポーツ健康科学部 (田畑)
電話 077-561-3760

【後援】
日本医歯薬アカデミー